

第 31 期 第 7 回静岡県青少年環境整備審議会会議録（要旨）

第 2 部会第 4 分科会（図書）

日 時	令和 4 年 9 月 20 日（火）午後 2 時から午後 3 時 40 分まで
場 所	県庁西館 8 階教育委員会第 2 会議室
出席者 職氏名	委 員 篠原将仁（分科会長）、阪井小百合、柿本恵子、渡邊伸一 事務局 社会教育課

1 受付、出席者の確認

2 定数確認

委員総数 5 人中 4 人の出席により、委員の半数以上が出席したため、審議会規則の規定に基づき、会の成立が確認された。

3 議事

(1) 優良図書推奨諮問に関する審議

分科会長：各委員の意見を踏まえながら、推奨可否、推奨対象、推奨基準を決定していく。

ア 図書名「黄色い夏の日」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。精緻で写實的。細かく情景描写がされているわかりやすい作品。ただ、まわりくどいと感じる部分もある。全体としては、中学生の気持ちをはかれたもので、ミステリアスで青春ファンタジー作品であっておもしろい。推奨対象は中学生。推奨基準は(2)

委員：欠席の委員も推奨するとの意見。情景描写がわかりやすく、読み進めやすい。ページ数は多いが一段落が長すぎず、読みやすいという意見で、推奨対象は中学生。推奨基準は(2)

委員：推奨にはあたらない。内心の秘事や情景といったものは非常に精緻でよく描けている。ただ描写が多く、まわりくどい。情景の描写を楽しむ分にはいいが、読書を通じて何かを感じて欲しいという教育的観点から言えば、疑問が残る。

委員：確かにまわりくどい点は少しひっかかる。また、ラストがふわっとしており、その点は疑問が残る。

委員：人によっては、綺麗ないい本だと思う。非常に写實的で捉え方が精緻である。ただ精緻が故に、その描写に 4, 5 行要するなど、読みにくい点がある。文としては面白いが。

委員：挿絵もあって綺麗ではある。

委員：情景描写ばかりだと、今の中学生くらいの年代では深く入っていけないところがある。情景描写から読み取るというのは今の子供には少し難しいかもしれない。

委員：内容自体もありきたりなものではある。

委員：必ずしも読書に学びを求めるものではないし、学びという点がないわけではないが、やはりこの本の終わり方には疑問が残る。

委員：委員の皆様の意見を総合的に判断して、推奨にはあたらないという結論

としたいがいかがか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にはあたらない
- b 推奨対象 ー
- c 推奨基準 ー

イ 図書名「わたしがテピンギー ハイチのおはなし」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。ちょっとドキッとするような内容。女の子が機転を利かせているところはいいのかな。絵はきつuitとを感じる。ただ、こんな本があってもいいし、別の国ではこんな話もあるというところはいいのかなと感じる。推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(2)

委員：推奨にはあたらない。題材として、二人目のいじわるな母の話など、そういうものは子供に推奨するものとしてはどうかと考える。

委員：推奨する。子供は絵に興味を持つと感じる。最後は問題を投げかけるような内容になっている。推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(1)(4)

委員：境遇が違った場合、また同じような境遇の子供がいた場合はどうか。どの子供にも受け入れられるものであったほうがいいのではないか。

委員：子供達の笑顔は印象的。表情が豊かで優しい気持ちになれる。ただ、題材的に気になる子はいるかもしれない。

委員：色んな立場の子がいると考えると、あえて推奨としなくてもよいのではないか。子供によっては、絵の好き嫌いが分かれそう。内容を考えると判断が難しい。

委員：委員の皆様の意見を踏まえ、この本は推奨にはあたらないという結論としたい。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にはあたらない
- b 推奨対象 ー
- c 推奨基準 ー

ウ 図書名「先生、感想文、書けません！」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。感想文をなかなか書けないけど、担任の先生の理解を得ながら、感想文を書く気になっていく、その過程が面白い。子供達も共感すると思う。書くことで感想文が意味のあることと理解していく。推奨対象年齢は小学校中学年。推奨基準は(2)(4)

委員：推奨する。この題名に共感する子供は多いと思う。楽しく読み進めることができる。読んでいるうちに、感じ取ったことをこんな風に表現すればいいんだということを理解してもらえらる。推奨対象年齢は小学校中学年。推奨基準は(2)

委員：推奨する。先生の子供達への愛情を感じる。時には厳しいが、想像力をかきたて、最終的に皆の力を借りて完成させる。達成感や家族愛などを

描いたとてもいい作品。対象年齢は小学校中学年。推奨基準は(2)(5)
委員：これは推奨するというので。推奨対象は小学校中学年以上、推奨基準は(2)(4)(5)としたいがいかがか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校中学年以上
- c 推奨基準 (2)(4)(5)

エ 図書名「博物館の少女 怪異研究事始め」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。読解力をつけることができる。後に重要となる事実がちりばめられている。それを楽しみながら読み進めることができる本。文体が読みやすく良本。推奨対象は中学生。推奨基準では(2)(3)が該当

委員：推奨する。「黒手匣」とは何なのか、盗んだのは誰なのか、ハラハラドキドキしながら次へ次へと読み進めることができる本。面白い。子供達も興味を持つと思う。対象年齢は中学生。推奨基準では(4)が該当

委員：推奨する。明治時代の東京の風景が鮮やかに浮かんでくる。描写がすんなり頭に入ってくる。中学生なら一気に読み進めると思う。推奨対象は中学生。推奨基準は(1)(2)

委員：読解力を習得するにはこういう本がいいと思う。

委員：推奨するとし、推奨対象は中学生以上、推奨基準は(2)(3)(4)としたいがよろしいか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 中学生以上
- c 推奨基準 (2)(3)(4)

オ 図書名「あかいてぶくろ」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。とても絵が優しい。どの子も手に取りやすい。最終的にほっとする内容。小学校低学年の子でも読み進めることができると思う。推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(2)

委員：推奨する。絵がソフトタッチでいい。片方の手袋がもう片方の手袋を心配し、相手を思いやる気持ちが出ている。それは人間も同じだと感じる。推奨対象は幼児。推奨基準は(2)

委員：推奨する。直球の描写。絵がもったいないくらい綺麗。読み聞かせにはもってこい。感受性豊かな頃から与えたい。推奨対象は幼児と小学校低学年。推奨基準は(2)

委員：委員の皆さんの意見を踏まえて推奨することとし、推奨対象は幼児以上。推奨基準は(2)とする。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 幼児以上
- c 推奨基準 (2)

カ 図書名「火星は…」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。未来のある子供達が、地球だけでなく、宇宙のことを知る、考えるきっかけになる。特に写真が素晴らしく、火星の表面の様子がはっきりと捉えられている。子供にとって興味が持てる本。広い視野で物を見ることができる。推奨対象は小学校高学年。推奨基準は(3)(7)

委員：推奨する。撮影された火星はとても神秘的で、今までに見たことのない世界をこの本で体験できる。また火星の地質なども解説されており、地球と比較するのも面白い。文字の配列もよく、子供の興味を引く。対象年齢は小学校高学年。推奨基準は(3)

委員：本日欠席の委員からも推奨するとの意見をいただいている。鮮明な画像と説明文により、なぜそのような地形になったのかがわかり、火星についてもっと詳しく知りたくなる内容。対象は小学校高学年。推奨基準は(3)との意見。

委員：こういう類いの本は珍しい。絵本的なもので興味を引かれるのではないか。興味を持っている子にとっては面白い内容。

委員：これだけ綺麗な写真はなかなか見られない。

委員：推奨するとし、推奨対象は小学校高学年以上。推奨基準は、(3)(7)とする。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校高学年以上
- c 推奨基準 (3)(7)

キ 図書名「きょうはだめでもあしたはきっと」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。絵が特徴的で、様々な動物の特徴を捉えている。だちょうが空を飛ぶために、夜中に真剣に練習を繰り返す姿に、周囲に受け入れてもらいたいという強い思いを受け取ることができる。最終的には、だちょうが自己開示することで砂漠の仲間を受け入れられる。自己開示の大切さが伝わる。字が多いので小学校中学年以上が対象。推奨基準は(2)

委員：推奨する。お互いの立場になって考えることができる。勇気を出して飛べないことを言えただちょうと、それを受け入れてくれた他の動物たちのやりとりは面白い。自然の中で生きる動物たちの切実な思いも感じる。文字も多く、小さいので推奨対象年齢は小学校中学年。推奨基準では(1)(2)が該当

委員：欠席の委員も推奨するとの意見。嘘を言ってまで自分をよく見せようとするよりも、少しの勇気を持って本当のことを言えば、周りは理解してくれて本当の自分を表現できることを教えてくれる。推奨対象は小学校

中学年。推奨基準は(4)

委員：タイトルだけでも力をもらえる。自分自身を励ますことができる本。

委員：自己開示をしたときにどうなるか、この本を読んだ子がそれをどう思うかがとても大事。これは推奨するというので、推奨対象は小学校中学年以上、推奨基準は(1)(2)(4)としたいがいかがか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校中学年以上
- c 推奨基準 (1)(2)(4)

ク 図書名「きみの体は何者か なぜ思い通りにならないのか？」

(ア) 審議内容

委員：欠席の委員は推奨するという意見。吃音がある著者の経験談から体の動きや感情表現など、意識しなくとも脳が考え、思い通りにならない体についてやさしく語りかけるように論じている。その上でどう向き合うかについて吃音の例をもってやさしく説明されていて体の仕組みについての入口本としていいと感じる。推奨対象は中学生。推奨基準は(1)(3)との意見。

委員：推奨にはあたらない。吃音中心に書かれた本。読者が限定されないか。

委員：推奨にはあたらない。作者が吃音をもっていて、吃音の研究者にもなっている。物の捉え方で人生はよくなっていくという考えは参考になると思うが、思春期の子たちは吃音に限らず多種多様な悩みを持っている。この本は吃音に限ってのことなので、吃音を持っている子にとっては光が見えてくるかもしれないが。

委員：作者は吃音の研究者だが、ここに書かれていること、本当にそれが真実かどうかはわからない。科学的根拠はないし、人によって違うのではないか。

委員：伝わりにくい内容。

委員：皆様の意見を踏まえ、推奨にはあたらないということではいかがか。

委員：異議なし

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にはあたらない
- b 推奨対象 —
- c 推奨基準 —

ケ 図書名「解きたくなる数学」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。日常の生活を数学的に解き明かしていく内容で面白い。ただ小学校高学年には難しい。理解して読み進める点では対象は中学生。推奨基準は(3)

委員：推奨する。ピタゴラスイッチの佐藤雅彦さんが監修に携わっている本。子供と一緒に楽しめる。写真を交えて説明をしている点がわかりやすい。あまり見たことのない本。小学生には難しいことから、推奨対象は中学

生と高校生。推奨基準は(1) (4) (5) (7)

委員：何のために数学をやっているのかがわかる。授業で使ってもいい。

委員：欠席の委員も推奨。数学の考え方を生活の中で見かけるモノで表現しているため、イメージしやすく本を読むだけでなく体感できる。自分一人でなく家族で問題を出し合い、数学の面白さを学べるということで、推奨対象は中学生、推奨基準は(3)という意見。

委員：この本は推奨するというので、推奨対象は中学生以上。推奨基準は(3)

委員：異議なし

(イ) 答申

a 推奨可否 推奨する

b 推奨対象 中学生以上

c 推奨基準 (3)

※ 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例による推奨基準

- (1) 生命を尊重する心を育むもの
- (2) 他人を思いやる心や感動する心などを豊かな人間性を育むもの
- (3) 正しい知識や技能を習得し、活用する力を育むもの
- (4) 自ら学び、考え、責任ある行動がとれる資質を育むもの
- (5) 家族、地域、郷土を愛する心を育むもの
- (6) 社会生活に必要な良識と倫理観念を育むもの
- (7) その他特に青少年の健全育成に役立つもの

(2) 有害図書類指定に関する審議

緊急指定された次の図書類について報告を受け、確認した。

番号	種別	図書類名	発行所	指定日	通知番号
1	雑誌	るんるんナビマガジン APRIL. 2022 No. 237	(有)メイツ	R4. 4. 11	教社第 35 号
2	雑誌	るんるんナビマガジン MAY. 2022 No. 238	(有)メイツ	R4. 5. 9	教社第 92 号
3	雑誌	実話ナックルズ 月刊 6・7 月合併号	(株)大洋図書		
4	雑誌	るんるんナビマガジン JUNE. 2022 No. 239	(有)メイツ	R4. 6. 6	教社第 146 号
5	雑誌	るんるんナビマガジン JULY. 2022 No. 240	(有)メイツ	R4. 7. 11	教社第 230 号
6	雑誌	実話ナックルズ 月刊 8・9 月合併号	(株)大洋図書		
7	雑誌	るんるんナビマガジン AUGUST. 2022 No. 241	(有)メイツ	R4. 8. 4	教社第 273 号
8	雑誌	るんるんナビマガジン SEPTEMBER. 2022 No. 242	(有)メイツ	R4. 9. 14	教社第 343 号
9	雑誌	実話ナックルズ 月刊 10・11 月合併号	(株)大洋図書		

4 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例の改正について
事務局より、博物館法の改正に伴う、引用条項の改正予定について報告を受けた。

5 閉会